

このたび、日本臨床腫瘍学会理事長の大江裕一郎先生を出雲にお招きし、注目の「がん免疫チェックポイント阻害薬」に関する講演をしていただきます。がん免疫チェックポイント阻害薬は「チーム医療」が必要な薬剤ですので、職種を問わず多くの皆様のご参加をお待ちしております。

OPDIVO™
(nivolumab)

出雲肺がんセミナー

—がん免疫分子機構の理解のために—

日時 2016年3月16日(水) 19:00~20:15

会場 島根大学医学部附属病院 みらい棟 ギャラクシー
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1
TEL0853-23-2111(代表)

プログラム

18:50 製品紹介 「オプジーボ点滴静注20mg・100mg」

座長

国立大学法人 島根大学医学部
内科学講座 呼吸器・臨床腫瘍学 教授
磯部 威 先生

19:00 一般演題

演者

「当科におけるオプジーボ使用症例の経過と問題点」
国立大学法人 島根大学医学部
呼吸器・化学療法内科 医科医員
堀田 尚誠 先生

19:20 特別講演

演者

「肺がんに対する免疫療法の展望」
国立がん研究センター中央病院 副院長 呼吸器内科長
大江 裕一郎 先生

アストラマイズ株式会社

小野薬品工業株式会社

後援：がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン(ICTと人で繋ぐがん医療維新プラン)
都道府県がん診療連携拠点病院 島根大学医学部附属病院
山陰がん認定医療スタッフ育成インテンシブコース

(島根大学)博士課程選択科目：臨床腫瘍学V(32)、臨床腫瘍学VI(33)、地域がん治療学(37-1)、がん医療社会学(37-3)、臓器病態学III(65)、薬物動態学I(70)、感染症学I(83)

お問い合わせ がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン 島根大学医学部事務局

電話 0853-20-2576 Fax:0853-20-2580 Mail: ganpro@med.shimane-u.ac.jp